

水田麦・大豆産地生産性向上事業に関する事業評価総括表

事業実施主体名	対象作物	地 区	成果目標の達成状況					事業計画の妥当性	適正な事業執行	都道府県知事	
			成果目標の具体的な内容	基準値 令和2年度	目標値 令和6年度	実績値	達成度合 %				
東郷町地域農業再生協議会	麦	東郷町	成果 目標1	団地化面積の向上 (4%以上)	団地化面積 2.0ha 交付対象水田面積に 占める団地化面積の 割合 0.88% (2.0ha÷227.27ha)	団地化面積 11.1ha 交付対象水田面積に 占める団地化面積の 割合 4.88% (11.1ha÷227.27ha) 新たに団地化の取組 を行う面積が交付対 象水田面積に占める 割合 4.0% ((11.1ha-2.0ha)÷ 227.27ha)	団地化面積 11.0ha 交付対象水田面積に 占める団地化面積の 割合 5.08% (11.0ha÷ 216.68ha)	105.0	1	1	目標を達成している。引き続き団地形成を支援することにより、耕作の効率化を図り、生産性の高い麦・大豆産地づくりを推進していく。
			成果 目標2	面積の拡大(10%以上)	2ha	15ha	13.7ha	90.0	1	1	目標を概ね達成している。連作障害回避のため作付圃場を変えているため、面積拡大が停滞する年度もあるが、面積拡大に向けて地域の調整を行っており、今後も拡大することが見込まれる。
海部東地域農業再生協議会	小麦	愛知県津島市・あま市	成果 目標1	団地化面積の向上	1.97%	7.32%	4.23%	42.2	1	1	成果目標が未達成であり、団地化推進の指導を行う。
			成果 目標2	生産量の増加	92t	225t	213t	91.0	1	1	成果目標を概ね達成している。

大山市地域農業再生協議会	麦	大山市	成果 目標 1	団地化率の向上	9.5%	24.7%	19.6%	66.4	1	1	令和3年度に関係者間での協議により目標年度の作付計画を策定していたが、計画よりも進捗が遅れた。その要因は、麦作付候補地の地権者から麦作付の合意が得られなかったため。対策として、作付圃場の代替地を選定したが、集約化しきれず団地化にはいたらなかった。改善策として、団地化予定地の見直し及び関係者間での再協議を行うよう指導した。その後、地権者との合意形成は着実に進み、令和7年度で団地化率39.50%と成果目標を達成する予定。
			成果 目標 2	面積の拡大	12.6ha	23ha	20.9ha	79.8	1	1	毎年度、面積を拡大していたが、目標値に未達である。計画当初より遅れているが、地権者との合意形成は着実に進み、令和8年度では28haの作付けを予定しており、目標達成が確実に見込まれる。
あまそだち農業再生協議会	小麦	愛知県愛西市（旧佐織地区）	成果 目標 1	団地化率の向上	18%	54%	67.3%	135.6	1	1	成果目標を達成している
			成果 目標 2	面積の拡大	22.2	28.5	26.0	60.3	1	1	成果目標が未達成であるが、R7年度に達成見込みである

注：「事業の妥当性」及び「適正な事業の執行」の欄については、事業が適切に実行された場合には1を、それ以外の場合には0を記入。